

浜田地区 里親だより

第3号

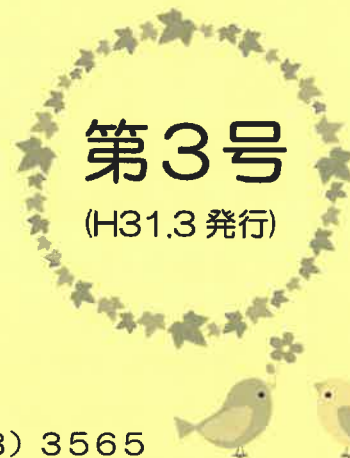
(H31.3 発行)

発行：島根県浜田児童相談所・浜田地区里親会

〒697-0005

島根県浜田市上府町イ2591

電話：0855(28)3560 FAX：0855(28)3565



ともそだ 共育ちしませんか

浜田地区里親会 副会長 長谷川 直美

千葉県野田市の栗原心愛(みあ)ちゃんが虐待で命を落としたニュースはとてもやるせなく、苦しくてテレビを真正面に見られません。マスコミは父母や行政・児相の責任追及ばかり。しかし、小さな命を守り切れなかった事実は厳粛に受け止めなければならないと思っています。

私は47歳の時に里親登録。10年余り委託の話はなく、早期退職した矢先、2歳半の男の子の委託話。すでに56歳。「うー〜」と少し悩みましたが、「子供はアッという間に大きくなるさア、大丈夫！！」と決断。自分も同じようにアッという間に年を取ることを忘れていました。さらに翌年5歳の女の子も引き受け、姉弟として一緒に育ててきました。

父を見送り元気をなくしていた母は、俄然元気になり、小学校卒業を見届けなければと筋力トレーニングに通い出し、とうとう、下の子の高校入学まで見届けて、101歳で旅立ちました。

私たちが保育園や小中学校で親子ほど違う保護者さんと混ざって運動会や交流会で心身ともに若さをもらい、子供を通し新しいつながりができ、楽しい体験をしています。子供の健やかな成長を生活の中心にすえ、バランスのとれた三度の食事・早寝早起き、適度な運動を心がけ、おかげで夫は健診で保健師さんからお褒めをもらう結果に。(私は膝痛で苦労しています)

いま、子供たちは思春期真っ最中の反抗期。気に入らないとすぐ「うるせえ！」「死ね！」「家から出て行ってやる！」など乱暴な言葉使いをし、ドギマギしますが、どうも世間では当たり前のようです。結局、温かい食事・きれいに洗った衣服・気持ち良い布団と愛情があれば、何とかなるのかなと思うこの頃です。

心愛ちゃんが一時保護から短期でも里親委託で、違う「父母」の体験をしていたら、と思わずにはいられません。きっと子供にとって違う選択肢もあったはず。そのためには里親さんがあまりにも少ないと感じずにはいられません。私たちは里親をさせていただいたおかげで子供たちとの共育ち、豊かな人生を歩ませていただいています。

浜田地区里親会のご紹介

○浜田地区里親会とは

浜田市・江津市・大田市・川本町・邑南町・美郷町に住む里親で組織している会です。里親同士の交流や制度の普及啓発を目的として、さまざまな活動をしています。

県内には他に松江地区、出雲地区、益田地区里親会があります。

○会員数

22世帯（平成31年2月末時点）

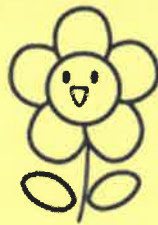
今年度新たに2世帯が加わり、ますます賑やかになりました！

浜田地区では、里親登録した世帯の約8割が里親会に加入しています。

また、普通・特別養子縁組後も引き続き

会員として共に活動、交流して

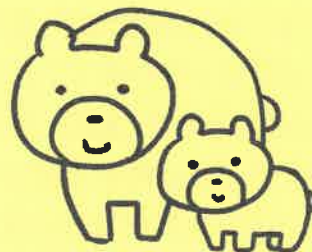
いる里親もいます。



平成30年度の主な活動



- 5月 役員会・総会
中国地区里親大会（山口県山口市）
- 6月 里親サロン…P.5
- 7月 島根県里親大会（江津市）…P.4
- 9月 役員会
- 10月 里親月間、普及啓発活動…P.6
里親サロン
- 12月 里親里子交流会…P.5
- 1月 聖囃寮との交流会…P.5
- 3月 役員会





『思い出のマーニー』～「杏奈」と「頼子さん」

浜田児童相談所 所長 眞邊 玲子

スタジオジブリのアニメーション映画『思い出のマーニー』（2014）をご存じでしょうか。

物語は二人の少女「杏奈」と「マーニー」が主人公で、「杏奈」は里親委託をされている子どもです。幼い頃に自分を残して亡くなった両親や祖父母を憎み、周囲と壁を作り、信頼していた里親にもあるべき事をきっかけに不信感を抱き心を閉ざします。

そんな「杏奈」が、喘息の療養のため預けられた親戚宅の近くの、空き家であるはずの屋敷に閉じ込められている謎の金髪の少女「マーニー」と出会い、「マーニー」との心の触れあいを通して変わっていき、周囲に心を開き、里親を親として受け入れていきます。

実は「マーニー」は「杏奈」の実祖母。「マーニー」も、幼少期からの両親や家政婦からの冷たい仕打ち、幼なじみと結婚し長女出産も夫が他界。発病による長女と離れての長い療養生活。長女が13歳のときに帰って来るも孤独だった長女は「マーニー」を恨み、家出。長女は結婚し出産するが夫婦で交通事故死。「マーニー」は遺児を引き取り育てるが、翌年病気で亡くなってしまふ、という波瀾万丈な人生。この残された子どもが「杏奈」なのです。

不思議な物語ですが、児童福祉関係者としては色々な想いを巡らせる映画でした。「杏奈」と「マーニー」は共に心に苦しみや悲しみを抱えています。心を閉ざした「杏奈」が「マーニー」には心を開き、やがては周囲にも心を開くようになったのはなぜなのか、それを語るのはナンセンスに感じます。ただ、米林監督の「この映画を観に来てくれる「杏奈」や「マーニー」の横に座り、そっと寄り添うような映画を、僕は作りたい」という言葉に共感を覚えました。

作品中の「杏奈」に関わる大人たちは、「杏奈」の不機嫌で反抗的な態度等に説教や押しつけがましい支援の提供など一切しません。「杏奈」の心の内を推し量りつつ「杏奈」を信じナチュラルに自分らしく寄り添っています。中でも「杏奈」の里親の「頼子さん」は心配性で随分と悩み心を痛めているのだろう、と映画を観ながら現実の里親さんたちのご苦労と重なりました。最後「頼子さん」は、「杏奈」に「杏奈」を娘として大切に思っていることを伝えます。そして「杏奈」も知人に「頼子さん」を「お母さん」として紹介するのです。

今、島根県では、国から示された「新しい社会的養育ビジョン」に沿って、「島根県社会的養育推進計画」の見直し作業に入っています。新計画はH32年度からのもので、H28年改正児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益・権利擁護のため、子どもが家庭あるいは家庭同様に近い環境で育つことができ、より良い育ちと自立に向けた支援・養育について官民一体となって取り組むためのものです。児童相談所もこの社会的養育の輪の中で里親さんと今まで以上に協力し合って、身近にいる「杏奈」や「マーニー」の両脇を支えていきたいと思えます。

そして、「頼子さん」を必要とする「杏奈」が、ちゃんと「頼子さん」に出会え、「杏奈」と「頼子さん」のような親子になれるよう心から願っています。



第 62 回 島根県里親大会を開催しました



平成 30 年 7 月 28 日（土）、島根県石床地域地場産業振興センター（じばさんセンター）で島根県里親大会が開催され、里親・里子や関係機関の職員ら約 100 名が参加しました。

今年は浜田地区での開催ということで、オープニングセレモニーでは元里子らが神楽を披露し、会場を盛り上げました。

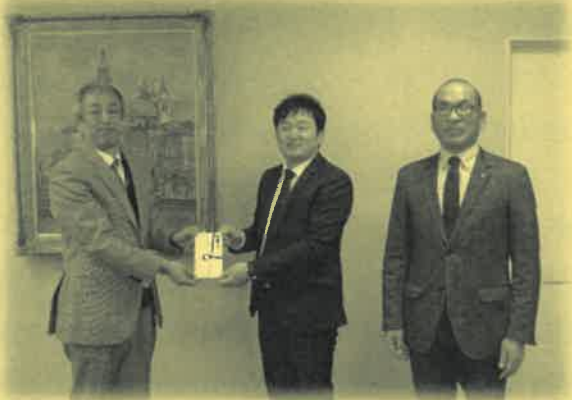
また、講演では長野大学の上鹿渡和宏先生をお迎えし、「これから必要とされる里親養育～フォスタリングチェンジ・プログラムも参考に～」と題して、新しい社会的養育ビジョンや今後の養育のあり方についてお話しいただいたほか、松江赤十字乳児院からは「つなぎ保育」の取り組みについて発表いただきました。

講演後の交流会では、普段会う機会の少ない東西部の里親同士、近況や日々の養育の悩みなど、時間いっぱい語り合いました。

来年度は 7 月に松江地区での開催を予定しています。一般参加も大歓迎ですので、里親制度に関心のある方はぜひご参加ください♪



里子へのご寄付をいただきました



中央：赤木部長さま、右：三原副部長さま

今年も島根県電気工事工業組合青年部さまより、島根県里親会に寄付をいただきました。浜田地区里親会では毎年、いただいた寄付で里子さんに図書カードをプレゼントしています。

今年度の島根県里親大会では、赤木部長さまにご来賓いただき、里子らから感謝の気持ちを含めたメッセージカードをお渡ししました。

いつも温かいご支援、本当にありがとうございます。



各地区の活動やイベント情報は島根県里親会 HP に掲載しています
「島根県里親会」で検索☆ URL <http://www.shimasato.jp/>

活動の様子



里親サロン 浜田地区では年に3回程度開催！



養育には悩みがつきもの。困ったときには1人で抱え込まずに、里親仲間に相談するのが一番です。

毎回茶菓子を囲みながら、和やかな雰囲気で開催しています。



里親里子交流会 今年うどん作りに挑戦！

里親が中心となって企画している交流会。今年は少し趣向を変え、うどん作りやクイズ大会などをしました。

未委託の里親さんにも参加していただき、総勢24名で、楽しく賑やかな会となりました。



聖煌寮との交流 毎年恒例もちつき会！



児童養護施設聖煌寮のもちつき会にお招きいただき、里親や里子ら13名が参加しました。

みんなで食べるつきたてのお餅は絶品！聖煌寮のみなさん、ありがとうございました。

啓発活動

里親制度の普及啓発は、里親会にとって大切な活動のひとつです。毎年10月の里親月間にあわせて街頭キャンペーンを行ったり、地域のお祭りに出店しています。

平成30年度は、市職員向けの研修やスクールソーシャルワーカーの集まりでもお話をさせていただく機会をいただきました。

1人でも多くの方に里親制度を知っていただくため、今後も地道に啓発活動を続けていきたいと思っております。出前講座も承りますので、お気軽にお問い合わせください。



▼浜田市の健康福祉フェスティバルや美郷町のふるさとまつりに出店し、啓発活動を行いました。



▲10月4日は「里親の日」。
全国で一斉に街頭キャンペーンが行われ、
浜田地区里親会も活動に参加しました。



あなたも里親に なりませんか？

里親になっていただける方を募集しています。
まずは話を聞いてみるだけでも構いません。
制度の詳細や登録までの流れをご説明しますので
下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

〒697-0005 浜田市上府町イ 2591
浜田児童相談所 里親担当
TEL：0855(28)3560 FAX：0855(28)3565
メール：hamadajiso@pref.shimane.lg.jp